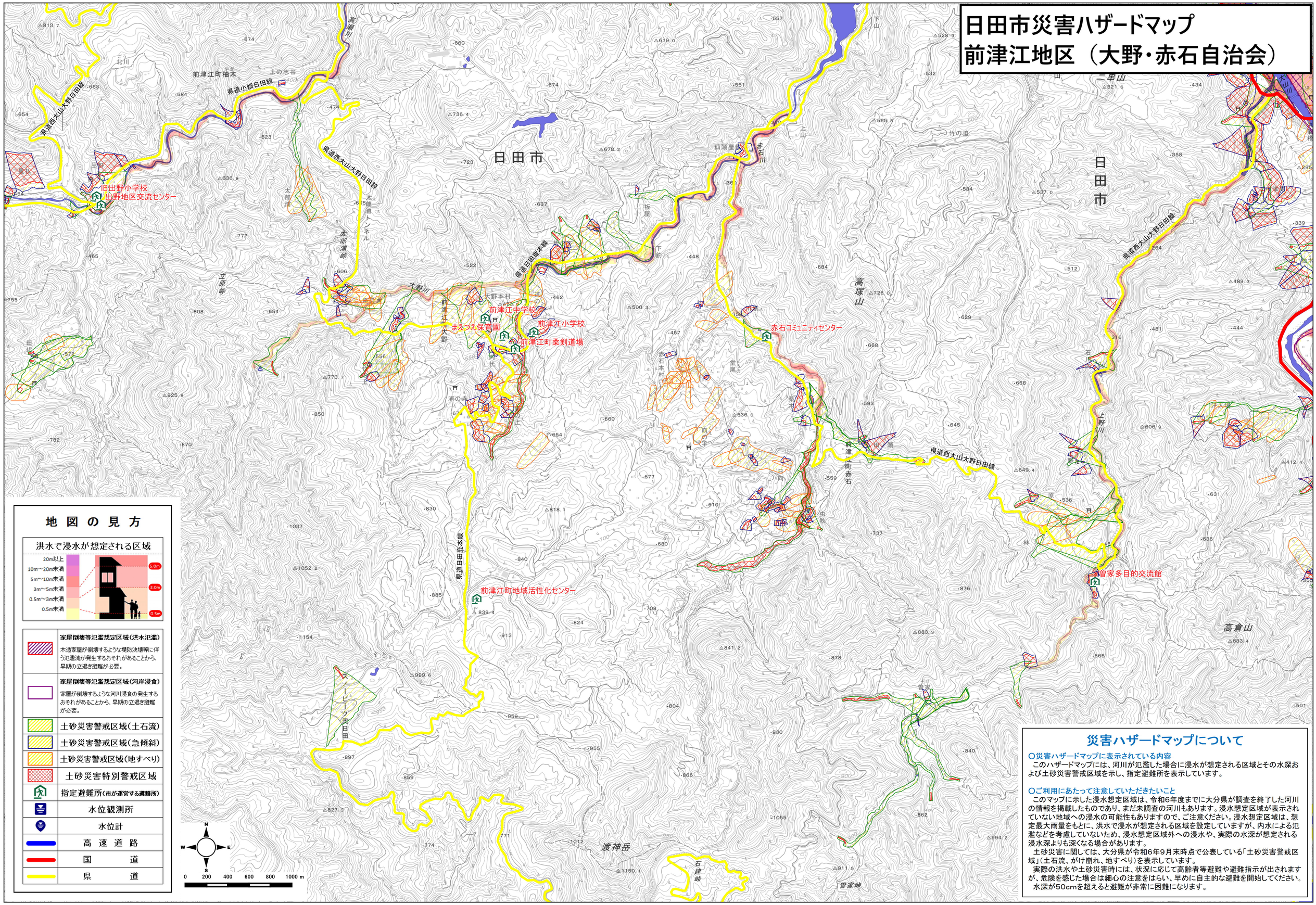
日田市災害ハザードマップ
前津江地区（大野・赤石自治会）



地図の見方

洪水で浸水が想定される区域

20m以上	5.0m
10m～20m未満	
5m～10m未満	3.0m
3m～5m未満	
0.5m～3m未満	0.5m
0.5m未満	

	家屋倒壊等氾濫想定区域(洪水氾濫) 木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。
	家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食) 家屋が倒壊するような河川浸食の発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。
	土砂災害警戒区域(土石流)
	土砂災害警戒区域(急傾斜)
	土砂災害警戒区域(地すべり)
	土砂災害特別警戒区域
	指定避難所(市が運営する避難所)
	水位観測所
	水位計
	高速道路
	国道
	県道

災害ハザードマップについて

○災害ハザードマップに表示されている内容

このハザードマップには、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域とその水深および土砂災害警戒区域を示し、指定避難所を表示しています。

○ご利用にあたって注意していただきたいこと

このマップに示した浸水想定区域は、令和6年度までに大分県が調査を終了した河川の情報を掲載したものであり、まだ未調査の河川もあります。浸水想定区域が表示されていない地域への浸水の可能性もありますので、ご注意ください。浸水想定区域は、想定最大雨量をもとに、洪水で浸水が想定される区域を設定していますが、内水による氾濫などを考慮していないため、浸水想定区域外への浸水や、実際の水深が想定される浸水深よりも深くなる場合があります。

土砂災害に関しては、大分県が令和6年9月末時点で公表している「土砂災害警戒区域」(土石流、がけ崩れ、地すべり)を表示しています。

実際の洪水や土砂災害時には、状況に応じて高齢者等避難や避難指示が出されますが、危険を感じた場合は細心の注意をはらい、早めに自主的な避難を開始してください。

水深が50cmを超えると避難が非常に困難になります。

作成年度：令和7年6月（17．前津江地区（大野・赤石自治会））

測量法に基づく国土地理院長承認（使用） R 7JHs 93